

## 東峰村復興計画(案)に対するパブリックコメント結果について

平成30年2月26日～3月12日まで意見公募を行ったところ、11人の方から合計47件のご意見をいただきました。

ご意見に対する復興計画での対応箇所及び村の考え方は以下のとおりです。

※ 「復興計画での対応箇所」及び「村の考え方」での見出し等は、本パブリックコメントへの対応において表現を一部変更しています。

※ 地域住民協議会においていただいた意見につきましては、別途とりまとめを行い公表いたします。

区分	復興計画(案)に対する意見	復興計画での対応箇所	村の考え方	対応
1	復興計画に関する意見 「安心・安全」「安全・安心」の表現を統一した方がよいのでは、他のページも点検してください。 はじめに、P1、P8	はじめに、P11「計画策定の目的、計画の位置づけ」、P8・P9「復興の理念、基本目標、計画の体系」	むらづくりとあるところは「安全・安心なむらづくり」、その他は「安全・安心」に表現を統一しました。	修正
2	復興計画に関する意見 「鉄道が寸断され」は「鉄道が寸断し」が適切ではないか。	P3「被害状況」	ご意見として承りました。	
3	復興計画に関する意見 「一部破損8棟」がP6の表では、「床下浸水」の次の列になっている。P3を修正した方がよいのではないか。	P3「被害状況」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
4	復興計画に関する意見 道路被害の金額・橋梁被害の金額がP6と違っている。	P3「被害状況」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
5 - 9	復興計画に関する意見 P3とP6の表現について、「河川被害」→「村営河川被害」等の表現の方がわかりやすいのではないか。	P6「災害復旧事業査定状況」	ご指摘を踏まえ、村が管理する施設の項目に(村管理分)と追記する等、記載を修正しました。	修正
10 - 11	復興計画に関する意見 「6)その他の被害」は、「6)商工業の被害に変更してはどうか。その他の表現は不適切ではないか。窯元、旅館、食堂、工場などの被害を固有名詞を使わずに表現してはどうか。(被害額は不要) 「7)公共施設の被害」を追加してはどうか。浄水場、ほうしゅ楽舎、親水公園、大行司駅舎、岩屋湧水などの被害を表示してはどうか。(被害額は不要)	P7「その他の施設被害」	3. その他の施設被害として、商工業の被害、公共施設の被害についても追記し、修正しました。	修正
12	復興計画に関する意見 「2. 豊かな生業を支える基盤の復興」の説明に窯業以外の商工業に関する記述がない。 「質の向上や観光的付加価値を高める取組み」の意味がわからない。 「賑わいを生み出す拠点の形成や地域活力を早期に取り戻すことでの」の意味がわからない。 「定住人口や交流人口の拡大を目指します」は人の流出を抑制し、交流人口の拡大を目指しますとしてはどうか。(理由:定住人口の拡大は不可能ではないか。)	P8「復興の理念、基本目標」	商工業については、ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。 その他については、ご意見として承りました。今後の参考とさせていただきます。	一部修正

	区分	復興計画(案)に対する意見	復興計画での対応箇所	村の考え方	対応
13	復興計画に関する意見	「地域コミュニティに配慮し」の「配慮し」の意味がよくわからない。別の表現はないのか。	P8「復興の理念、基本目標」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
14	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「用水路、石積み」は「頭首工、用水路、石積み」と、頭首工を加えた方がよいのではないか。	P12「復興の基本施策(3-1 農地・農業施設の復旧)」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
15	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「豊かで安心できる森林づくりの推進」は、「災害に強い森林の再生と美しい景観の回復」の方が適切ではないか。(理由:豊かで安心できる森林の意味がよくわからない。説明の内容は、上記のことではないか。)	P12「復興の基本施策(3-4 豊かで安心できる森林づくりの推進)」	ここでは、森林資源や水源地等の豊かさと、災害に強く安心できるという意味で、「豊かで安心できる森林づくり」としました。	
16	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「安全で安心して暮らせる豊かな水」は、「安全で安心して暮らせる」は不要ではないか。	P12「復興の基本施策(3-4 豊かで安心できる森林づくりの推進)」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
17	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「針広混交林への誘導等を検討し」は、11ページ「2-1」の説明「混交林への移行を推進し」に合わせた方が適切ではないか。	P12「復興の基本施策(3-4 豊かで安心できる森林づくりの推進)」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
18	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「飲食店やキャンプ場での地元農産物や名水、木材の利用促進や」は、地元利用促進だけでなく、より広範な販路拡大の記述が必要ではないか。	P13「復興の基本施策(3-6 6次産業化の推進・特産品の開発)」	ご意見として承りました。今後の復興の参考とさせていただきます。	
19	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「窯業関連施設への復旧支援」は。説明の前半2行をまとめたものであり、後半の「トーキョーディネーター、地域商社の創設」をまとめた「見出し」が無く、後で追加されたことがわかる。	P14「復興の基本施策(4-1 窯業関連施設の復旧と窯業復興への支援)」	「4-1 窯業関連施設の復旧と窯業復興への支援」と修正しました。	修正
20	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「トーキョーディネーター事業に継続して取り組む」は、「継続して」が必要か、すでに始まっていた事業か?	P14「復興の基本施策(4-1 窯業関連施設の復旧と窯業復興への支援)」	トーキョーディネーター事業は昨年開始しており、この事業を活用しながら、窯業の復興に取り組めます。	
21	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「中小企業」は、「商工業」が適切ではないか。	P14「復興の基本施策(4-2 中小企業への支援)」	商工業の中でも、中小企業が対象で、わかりやすくするため、「中小企業への支援」としました。	
22	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見	「4-1」に比較して、対策が貧弱な気がします。経営相談にプラスして何らかの「再建支援」が出来ればいいのですが。	P14「復興の基本施策(4-2 中小企業への支援)」	ご指摘を踏まえ、4-2 中小企業への支援において「起業支援補助事業」を追加しました。引き続き中小企業への支援事業の検討を行っていきます。	修正

区分	復興計画(案)に対する意見	復興計画での対応箇所	村の考え方	対応
23	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「村のシンボル、観光拠点である観光交流施設」の表現は、「村のシンボル、観光拠点である」は不要ではないでしょうか。	P15「復興の基本施策(5-1 村のシンボル、観光拠点である観光交流施設の復旧・活用)」	これまでの地域住民協議会や策定委員会等を踏まえて、記述しています。	
24	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「特産品直売所、飲食店、宿泊施設、窯業施設、農作物・湧水・木材等の高付加価値化」は、観光関連施設と特産品を同等に扱っていて、わかりにくいのではないかと。「特産品直売所、飲食店、宿泊施設、窯業施設への支援」と「農作物・湧水・木材等の高付加価値化」に分けた方がいいのではないかと。	P15「復興の基本施策(5-2 観光関連施設への支援)」	ご指摘を踏まえ、「特産品直売所、飲食店、宿泊施設、窯業施設等への支援、農作物・湧水・木材等の高付加価値化に向けた取組み」と修正しました。	修正
25	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「めがね橋・神社・唐臼や登り窯などの史跡や遺産」は、現在稼働中のものは別枠にして、「史跡や遺産」の表現を変えた方がいいのではないかと。	P15「復興の基本施策(5-3 観光情報の発信)」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
26	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「ゲストハウス等の観光交流施設等」の記載に疑問があります。ゲストハウスが出てきた経緯がよくわかりません。	P15「復興の基本施策(5-3 観光情報の発信)」	これまでの地域住民協議会や策定委員会等を踏まえて、記述しています。	
27	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「重大な被害を免れた」は、「重大な」が必要でしょうか？	P17「復興の基本施策(7. 住環境の整備)」	意味が明確となるように、この言葉を入れています。	
28	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 P18「医療機関、医療従事者等の充実」の説明では、医療機関等との連携強化の説明だけ。「医療従事者の充実」の内容がよくわからない。	P18「復興の基本施策(8-2 医療機関、医療従事者等の充実)」	ご指摘を踏まえ、「医療機関等との連携を通じて、医療従事者の充実等を図ります。」と修正しました。	修正
29	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「心のケアに村全体で連携して取組みます。」は、「心のケアに取組みます。」が適切ではないかと。(理由:カウンセリングの必要な人のプライバシーを守ることが重要では。)	P18「復興の基本施策(8-3 カウンセリングの実施)」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
30	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「例えば、児童や生徒に対しては」は、「また、児童や生徒に対して」が適切ではないかと。(理由:住民と、児童・生徒への対応が違うので、「例えば」は適切ではないので)	P18「復興の基本施策(8-3 カウンセリングの実施)」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
31	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 「地域防災力の向上」は、「行政の災害対応力の向上・地域防災力の向上」とし、「行政の災害対応力の向上」を加えてはどうか。(もっと適切な表現があるか、検討してください)	P20「復興の基本施策(10. 地域防災力の向上)」	村の災害対応力の向上に関する表現を追加しました。自助、共助、公助が三位一体となって取り組む必要があることから、村の災害対応力と表現しました。	修正

区分	復興計画(案)に対する意見	復興計画での対応箇所	村の考え方	対応
32	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 <p>「行政の災害対応力の向上」に下記の内容などをまとめて、記載していただければと思います。役場では、さらに気づいている事も多いと思います。  災害時、行政における災害対応ワンストップサービス体制の構築。  停電時・電話不通時・断水時等を想定した対応マニュアルが必要では。  災害時、避難所(いずみ館・村民センター)に行政職員の配置が必要。  教訓: 今回の災害では、支援物資配布場所(営農センター)には二つの課(農林観光課・教育課)の職員が配置されていたが、被災して避難した方々を支援する避難所(いずみ館・村民センター)には行政職員が一人もおらず、民間人まかせであった。「物への対応」に手厚く、「人間への対応」が手薄な状態であった。逆ではないか。  災害時の、「議員・区長・連絡員・民生委員・防災ボランティア等」の行動マニュアルを作成する必要がある。  村民センターに情報収集の為にテレビ設置、湯沸かしなどが出来る場所が必要。将来は水道受水槽の整備が必要では。(断水時の備え)</p>	P20「復興の基本施策(10. 地域防災力の向上)」	ご意見として承りました。今後の復興の参考とさせていただきます。	
33	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 <p>宝珠山川の氾濫→宝珠山川・大肥川の氾濫。</p>	P36「地域別計画(宝珠山地域)」	ご指摘を踏まえ、記載を修正しました。	修正
34	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 <p>「地域のシンボルである棚田親水公園や岩屋湧水」は、「地域のシンボルである」は不要ではないか。  (理由: 15ページの「5-1 村のシンボル、観光拠点である」もだが、住民に観光交流施設が「村のシンボル」、「地域のシンボル」という認識はないのでは?)</p>	P36「地域別計画(宝珠山地域)」	これまでの地域住民協議会や策定委員会等を踏まえて、記述しています。	
35	復興計画で予定(検討)する事業に関する意見 <p>宝珠山川の復旧(県)の下の欄に宝珠山川の復旧(村営分)を加える。  河川の復旧(村)の欄に「屋椎川」は入らないのでしょうか。</p>	P37「地域別計画(宝珠山地域)」	宝珠山川(村管理)の復旧については、河川の復旧(村)の備考欄に河川名を記載しております。 また屋椎川は、被災している状況を踏まえ、平成30年度の査定を受ける予定です。その結果を踏まえ、今後復旧を検討します。	

区分	復興計画(案)に対する意見	復興計画での対応箇所	村の考え方	対応
36	その他の要望・意見 まず、河川、道路をどのようにするか等をあげ復興する計画。それから総合計画を乗せていく方がいいのではないのでしょうか？すべての工事が調査、設計、工事とアバウトでのあたりから始めるくらいはあってもいいのではないかと？林道と河川との絡み、水の流れ等も調査した方がいいのではないかと？全体の調査、設計をしてからか部分的にするのは考えものではないのでしょうか？	P1「計画策定の目的、計画の位置づけ」	ご意見として承りました。本計画は、総合計画の一部として位置づけ、安全・安心なむらづくりの指針と復興の取組みの方向性を示すものです。今後、個別の事業については住民説明会等でお知らせいたします。	
37	その他の要望・意見 とにかく、本年度米が作れればと思います。河川の復旧を4月末までにはと願っています。	P10「復興の基本施策(1-1 河川の復旧・改良)」	河川の復旧は、記載したスケジュールを基本に進める予定です。個別の事業スケジュールは、住民説明会等でお知らせいたします。	
38	その他の要望・意見 総合計画と復興計画が重なっており、あまりにも範囲が広く難しいのではないのでしょうか。今回の水害は水量の多さで山腹崩壊が起きたと私は思います。	P10「復興の基本施策(1. 山・川の復旧・改良)」	ご意見として承りました。本計画では今後の安全・安心な村づくりを目指し、山・川の復旧・改良を予定しています。	
39	その他の要望・意見 ジビエの利用について。食肉加工場の運営方法など添田町は町営だが、個人運営で可能なのか、村営の検討は？飲食店を増やす取組みとはどういうものか？民泊等の緩和が必要ではないか。(理由:興味はあるができないなどハードルは高いという声を聞きます。村で農家民泊などのガイドライン等の作成は可能か？すでにあるなら認知は低く、知らない人が多い。インバウンドを考えているなら英語表記などが少なく、交通アクセスが不便もしくは分かりにくい。災害で宿泊がなくなりました。農家民泊などは始めやすく、波及効果も高いので早急に取り掛かった方がいいのではと思います。)	P13「復興の基本施策(3-6 6次産業化の推進・特産品の開発)」	ご意見として承りました。今後の復興の参考とさせていただきます。	
40	その他の要望・意見 JRの早期復旧。田んぼへ用水路確保を第一とする。危険箇所の早期復旧(宝珠山川)。(理由:水の確保ができれば植え付けが可能である。)	P16「復興の基本施策(6. 交通網の強化)」、P12「復興の基本施策(3-1 農地・農業施設の復旧)」	JRの早期復旧については、JRや県と検討しているところです。個別案件については、災害復興ワンストップ窓口へ個別にご相談ください。	

区分	復興計画(案)に対する意見	復興計画での対応箇所	村の考え方	対応
41	その他の要望・意見 保育所等に通っていない乳幼児やその親についての記載が薄い感じがする。日常から災害時まで乳幼児やその親の拠り所となるような子育て支援センターの開設を検討して欲しい。(理由:特に災害時は、乳幼児を持つ母親同士の助け合いが力になった。日頃よりつながりができていたことが住みやすい村、災害に強い村へつながると思う。また、母親は村外から嫁に来ている事も多く、保育所等へ通い始める前は、つながりが持てずに孤立しがち、平日の昼間など子供と二人ではだれに助けを求めてよいのか不安。)	P18「復興の基本施策(8. 子育て・教育環境や医療・福祉の充実)」	ご意見として承りました。村として、「子育て・教育環境や医療・福祉の充実」と「地域防災力の向上」と合せて、今後の復興の参考とさせていただきます。	
42	その他の要望・意見 小学校をマンション化して住宅とするのはどうですか？	P17「復興の基本施策(7. 住環境の整備)」	ご意見として承りました。今後の復興の参考とさせていただきます。	
43	個別案件 谷がふさがっているのを早急に取り除いてください。(理由:雨の時期になれば家に水が入るため。)	P10「復興の基本施策(1-1 河川の復旧・改良)」	ご意見として承りました。個別案件については、災害復興ワンストップ窓口へ個別にご相談ください。	
44	個別案件 桑鶴の公民館横の小川について、小川の川床は前から言っていますが、シカ・イノシシが入ってきているので、シカよけを先にしてほしい。	P12「復興の基本施策(3-1 農地・農業施設用の復旧)」	ご意見として承りました。個別案件については、災害復興ワンストップ窓口へ個別にご相談ください。	
45	個別案件 葛生、川曲井堰の復旧、仮復旧でもいいのでさせてほしい。	P12「復興の基本施策(3-1 農地・農業用施設の復旧)」	ご意見として承りました。個別案件については、災害復興ワンストップ窓口へ個別にご相談ください。	
46	個別案件 自然の中の大肥川の復旧は、スピード感のある復旧がなされていることに感謝します。河川の工事はなされていますが、川の対岸などに根を無残な姿にした木々が目立ちます。今度、梅雨の時期や台風の時期になればその木が倒木し国道等に倒れ掛かるのではと思います。2次災害を防ぐためにも対策をお願いします。	—	ご意見として承りました。個別案件については、災害復興ワンストップ窓口へ個別にご相談ください。	
47	個別案件 ポーン太の森の河岸の木が先日の風で倒れました。幸いにも被害はありませんでしたが道路に木がかかっています。もみじロードあたりなどの木々も歩いていて気になっています。お忙しい中大変と思いますがよろしくお願ひします。	—	ご意見として承りました。個別案件については、災害復興ワンストップ窓口へ個別にご相談ください。	